



学校だより

あいかわ

鈴鹿市立合川小学校

No. 20

令和5年12月19日

今年もお世話になりました

今年も残り僅かとなりました。2学期の終業式は22日(金)を予定しています。

2学期は、4校交流会、運動会、社会見学、修学旅行、学習発表会、小学校音楽会など、盛りだくさんの行事がありました。子どもたちは、その一つひとつを前向きに取り組み、合川の子どもらしい、やる気や頑張りを見せてくれました。また、日頃の学習もよく頑張っていたと思います。

保護者、地域の皆様におきましては、2学期も学校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

連れ去り防止訓練

11月27日(月)の5限目に、鈴鹿警察署、鈴鹿市教育委員会教育支援課から講師を招き、1～3年生と4～6年生の連れ去り防止訓練を行いました。最初は、DVDで不審者への対応方法を学び、その後、低学年が不審者対応の実技指導を受け、それを高学年が見学しながら対応の仕方を学びました。

合川小学校の児童は、普段、登下校時にたくさんの方に見守っていただき、集団で歩いていますが、放課後や休みの日などは一人で行動するときもあると思います。今回学んだ内容をしっかりと身に付けて、自分の身は自分で守れる子に育ててほしいと思います。



お茶のお話会

11月29日(水)に鈴鹿市茶業組合、鈴鹿市農林水産課の方を招き、6年生が「お茶のお話会」を行いました。鈴鹿市の特産物である「かぶせ茶」の収穫から製造までの工程を教えていただいた後に、実際においしいお茶の入れ方を学び、自分たちで入れたお茶を、茶菓子と一緒にいただきました。

身近にある特産物ですが、改めてお茶の香りや手触りをじっくり確かめながら、「いい匂いがする」などの感想を言っていました。



天栄中学校区人権フォーラム

12月5日(火)に、天栄中学校区人権フォーラムが実施されました。天栄中学校区の人権フォーラムは、4つの小学校のすべての6年生が参加します。あらかじめ人権擁護についてのテーマを与えられていますので、各小学校で考えてきた内容を交流しました。

司会は天栄中学校の2年生が行い、全部で9つのグループに分かれて話し合いを行いました。どのグループも自分なりの考えを発表して、中学生が話をまとめたり、深めたりしてい

ました。参加した児童の感想は、「自分の学校では出なかった意見が聞けて良かった」「自分の考えとは違う意見が出てきて、なるほどと思った」など、様々な意見に触れられてよかったというものが多かったです。中学校へ入学する前に、他校の児童と交流を行ういい機会になったと思います。

学習発表会

12月6日（水）に学習発表会がありました。

初めにヘンリー先生が中心となって、全校で英語の歌、「Hokey Pokey」「The Bus」を歌い、子どもたちは振付をしながら元気よく活動していました。

2年生



3年生



次に各学年の学習発表を行いました。2年生の発表は「大好き合川！～すばらCMつくりました～」で、合川の施設やお店、お世話になっている方々を紹介しました。

3年生は「食べ物のひみつ教えます」で、国語の授業で学んだことをもとに、自分たちでまとめた内容を発表しました。6年生は修学旅行で行った「Let's start! 『英語チャレンジ』」（外国人とのコミュニケーション）の様子を楽しくアレンジして発表しました。どの学年もとても工夫された内容で、当日までにたくさん練習してきたことがよくわかる発表でした。

4・5年生は、2日後に音楽会への出場を控えていたので、音楽会当日には観覧してもらえない全校児童や保護者に合唱「あさがお」「Can do～君が輝くとき～」を披露しました。また、当日、学級閉鎖をしていた1年生は、終業式に「じどう車 ずかん」を発表する予定です。

4・5年生



6年生



鈴鹿市小学校音楽会（4・5年生）

12月8日（金）に4・5年生がイスのサンケイホール鈴鹿で鈴鹿市小学校音楽会へ参加しました。当日まで何度も何度も練習し、学習発表会でも全校児童や保護者の前で歌声を披露してきましたが、音楽会のような広いホールで歌うのは初めての経験でした。

学校ではきれいな歌声で歌えるようになっていましたが、当日、体育館の何倍もある広いホールで歌うことに緊張しないか心配していましたが、でもそんな心配は必要なく、素晴らしい歌声を披露することができました。合川小学校のほかにも100人を超えるような大きな学校がたくさん発表しましたが、少ない人数とは思えないような響き渡る歌声で、

「あさがお」「Can do～君が輝くとき～」の2曲をしっかりと歌いきりました。客席で見ていると、一人ひとりにスポットが当たっているかのように、口の動きや表情がよくわかり、気持ちよさそうに歌う子どもたちの美しい歌声に感動しました。色々な人から「とても良かった」と褒めていただき、本人たちもやり切った満足感を感じていると思います。今までの練習、そして本番と、よく頑張りました。



当日リハーサル